

西条市GIGAスクールかわら版 Vol.7

今月のお題:「“個別最適化された学び”とICT」

“個別最適化”って、文科省がことあるごとに呪文のように唱えているやつですよね？

この「かわら版」は、市のホームページにも掲載していますので言葉を選んでください。

ICTを活用して、「多様な子どもたちを誰一人取り残さない」が目的なんですよ。

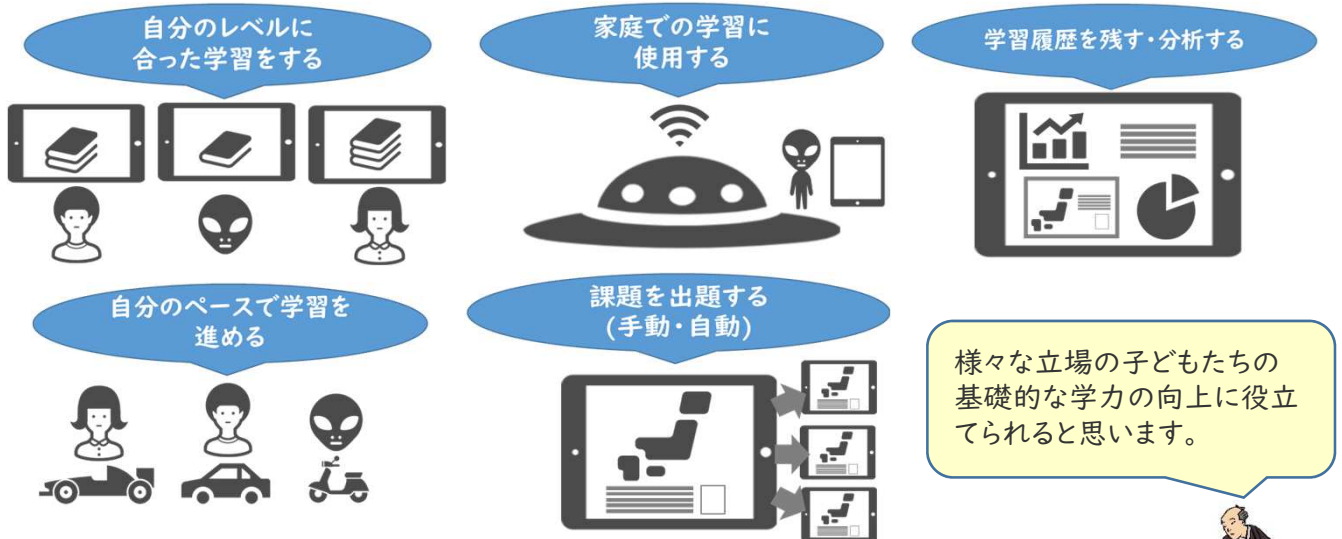
そうです。先月に触れたICTのメリット「記録ができる」「可視化ができる」「瞬時に共有」が、「個別最適化された学び」の実現にも役に立つのです。

例えば、子ども一人ひとりの学習スピードや理解度・認知の特徴などのデータをAIが分析し、最適な教材を提供するオーダーメイドの教育が可能になる訳です。

そいつはすごい！ スゴ過ぎる!! 文部科学省最高!!!

一足飛びにそこまでは実現できませんが、非常に近い未来の姿ですね。

“個別最適化された学び”のスタートライン!「学習支援ソフトウェア」でできること



AIが全部やってくれたら先生いらなくなりますか？

逆です。データの集計や教材準備・採点などに費やしていた時間を軽減させて、本当にやりたかった教育や指導に充てる、可視化されたデータから計画を立てる、など「教師にしかできない仕事」に専念するためのツールです。

ところで、このかわら版を文部科学省の人が見てたりするんですかね？

見てないでしょ。大丈夫ですよ。

【次号予告】遂に最終回!“GIGAスクール構想って何でしょうか?再び”



GIGAスクールに関する疑問・質問になんでもお答えします!

西条市GIGAスクールポータル(教職員向け)からも問い合わせ頂けます!

学校教育課スマートスクール推進係

